

# 役員会（要旨）

日時 平成 26 年 12 月 18 日（木）午前 9 時 30 分～午前 11 時 40 分

場所 学術情報総合センター6F 会議室

構成員 西澤理事長、柏木副理事長、桐山理事、宮野理事、安本理事、石河理事、藤野理事

出席者 大嶋副学長、井上副学長、田中監事

## 【審議事項】

### 1 大阪市立大学におけるハラスメント対応制度の再構築に伴う関係規程の改正及び廃止について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>桐山理事

<資料説明者>桐山理事

<概要>

11 月 13 日開催役員会及び 11 月 17 日開催教育研究評議会で提案した「大阪市立大学ハラスメント対応に関する規程」について、各部局から集約した意見に対して、大学としての考え方、並びに提示案からの修正点等について、説明・提案を行う。

<審議結果>

- ・規程の文言を一部修正のうえ承認。
- ・なお、規程内容と対応フロー図との整合性について確認しておくこと。

## 【報告事項】

### 1 学術情報総合センター5、6階の使用の考え方について

<事項区分>大学事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>吉井学術情報総合センター運営課長

<概要>

杉本キャンパス施設利用具体化検討委員会からの「学術情報総合センター5、6階の使用について」の提言を受けて、学術情報総合センター運営委員会において、設置目的に沿った利用方法具体化の検討を行う。検討に際して事前に必要な考え方をまとめたので報告する。

<意見内容>

- ・今回の案は学術情報総合センターの利用としてかなり明確に出来ている。
- ・今回の件は年度計画に学生サービスの向上という面で追加できるのであれば記載すること。
- ・ICTを活用してプログラム作成するためのスペースを取れないか。検討していただきたい。
- ・総額を見積もり、要不要を精査していただきたい。
- ・今回は一定の方向性の報告であるため、適宜、報告していただきたい。

### 2 平成26年度内部監査報告書について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>岡崎内部監査室長代理

<概要>

平成26年度実施の内部監査3件について報告。

- ・科学研究費助成事業等に関する一連の事務処理
- ・研究支援課、健康科学イノベーションセンターにおける会計事務
- ・安全衛生管理室における備蓄品の管理状況

<意見内容>

- ・研究協力謝金については実施確認が不十分だったとのことであるが、どの部局で起きた事例か本報告書では分かりにくいので、どの部局が対応・改善するかを明確に伝える必要がある。

### 3 東京活動報告について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等> 柏木副理事長

<資料説明者> 白井東京オフィス副代表

<概要>

前回報告（平成 26 年 11 月 13 日）以降の東京活動状況について報告。

#### 【その他事項】

##### 1 教育研究評議会について

- ・12月22日（月）の案件確認を行った。

##### 2 平成 27 年度健康診断事業内容の変更について

<事項区分>法人事項

<所管理事等> 宮野理事

<資料説明者> 畑安全衛生管理室室長

<概要>

本学では、教職員の健康を守るため、通常の定期健康診断に加えて、大阪市と同様の節目健康診断、二次健康診断を実施してきた。しかしながら、昨今の情勢に鑑み、次年度以降の健康診断のあり方について検討した結果、本学においても節目健康診断を廃止する一方で、緊急性が高いと考えられる二次健康診断については継続することとした。また、胃健診の導入、VDT 精密検査から VDT 健康障害予防講習への移行、勤務時間が週 29 時間未満の者への結核健診の実施などにより健康診断事業の充実を図ることとした。

<意見内容>

- ・変更内容については、合理的で良い。平成 27 年度は数十万円の負担増の見込みであるが、次年度以降は結果をみて精査されたい。

### 3 エボラ出血熱対応訓練の実施について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>石河理事

<資料説明者>川上医学部・附属病院運営本部事務部長

<概要>

平成 26 年 12 月 22 日エボラ出血熱対応訓練の実施について報告。大阪市立大学医学部附属病院、大阪市立総合医療センター、大阪市保健所で実施予定である。

<意見内容>

- ・エボラ出血熱患者が発生は予想されるため、有意義な訓練にしていただきたい。